

様式4の1

第1 事業計画

1 個別事業計画一覧表(1)

令和4年4月8日 現在

目標	事業種目 (メニュー)	実施市町村	事業実施主体	事業量 (ha、m、箇所)	事業費 (千円)	国費 (千円)	備考	
安定供給体制の 整備推進	間伐材生産			間伐材生産			円/ha m <sup>3</sup>	
				関連条件整備活動				
				うち森林作業道整備				
				合計	0	0	0	
	資源高度利用型 施業	豊田市	丸兼林業(有)	資源高度利用型施業	2	1740	1740	664,000円/ha
				関連条件整備活動	1	1124	1124	858,000円/箇所
				うち森林作業道整備				
				合計	3	2864	2864	
	路網整備・機能 強化対策				林業専用道(規格相当)整備			
					A区分			
					B区分			
					C区分			
					補強			
					点検診断			
					森林作業道整備			
					機能強化			
					機能強化(単独型)			
					機能強化(一体型)			
					林業専用道(規格相当)復旧			
					合計	0	0	0
附帯事務費			48	24				
総計			3	2912	2888			

目標	事業種目 (メニュー)	実施市町村	事業実施主体	事業量 (ha、m、箇所)	事業費 (千円)	国費 (千円)	備考
森林整備の地域 活動推進	(森林整備地域活動支援対策のうち) 森林経営計画作成促進	新城市	新城森林組合	20	760	380	R4実施、基金
		新城市	新城森林組合	30	240	120	R4実施、基金
	合計						
	(森林整備地域活動支援対策のうち) 森林境界の明確化	設楽町	設楽森林組合	100	4500	2250	R4実施、基金
		新城市	新城森林組合	40	1800	900	R4実施、基金
	合計						
	(森林整備地域活動支援対策のうち) 森林経営計画作成・森林境界の明確化に向けた条件 整備						
		合計					
	(森林整備地域活動支援対策のうち) 推進事務	愛知県	愛知県			132	R4実施、基金
		新城市	新城市			40	R4実施、基金
	合計						
	総計						

- (注)
- 1 「間伐材生産」、「資源高度利用型施業」及び「路網整備」の事業実施主体については、林野庁長官が別に定める考え方に則って都道府県知事が選定した林業経営体、本事業の対象となる事業実施主体を記載すること。
  - 2 「間伐材生産」、「資源高度利用型施業」及び「路網整備」の各欄については、林野庁長官が別に定めるところにより都道府県知事が設定した生産基盤強化区域内において実施する事業について記載すること。
  - 3 「実施市町村」は、事業実施主体が事業を予定している市町村名を記載すること。
  - 4 「事業量」、「事業費」及び「国費」については、事業種目ごとに合計を記載し、間伐材生産、資源高度利用型施業、路網整備については、3事業の総計を「総計」欄に記載すること。
  - 5 「間伐材生産」、「資源高度利用型施業」は、定額の単価を備考欄に記載すること。
  - 6 「間伐材生産」は、間伐材生産量を備考欄に記載すること。
  - 7 「路網整備」の「林業専用道(規格相当)」については、設計・技術審査会の設置状況を備考欄に記載すること。
  - 8 「森林整備の地域活動推進」の「備考」欄には、事業実施年度及び「交付金」「基金」の別を記載し、「合計」「総計」欄には「交付金」分のみを計上すること。
  - 9 森林整備地域活動支援対策において都道府県推進事務費の計画がある場合は、「(森林整備地域活動支援対策のうち)推進事務」の「実施市町村」及び「事業実施主体」欄に都道府県名を記載すること。
- \* 行については、適宜加除のこと。

1 個別事業計画一覧表(2)

<合計>

目標	メニュー	実施内容	事業実施主体	事業費 (千円)	国費 (千円)	地域 提案	備考
自立的林業経営活動 の推進				0	0		
山地防災情報の周知				0	0		
森林資源の保護				0	0		
マーケティング力ある 林業担い手の育成				228	114		
林業経営体の育成				43,340	13,133		

<個別事業計画>

マーケティング力ある 林業担い手の育成	人材の確保・育成・ 定着	森林施業プランナー育成 研修	愛知県	228	114		研修7日間×1回 謝金156千円、旅費 58千円、需用費4千 円、役務費10千円
林業経営体の育成	林業経営体育成対 策(林業機械リース 支援)	プロセッサ1台	豊田森林組合	24,750	7,500		
林業経営体の育成	林業経営体育成対 策(林業機械リース 支援)	フォワーダ1台	豊田森林組合	18,590	5,633		

(注)  
 1 メニューについては、別表3に定める事項を記載すること。  
 2 実施内容については、森林・林業・木材産業グリーン成長総合対策補助金等交付等要綱(平成30年3月30日付け29林政第893号農林水産事務次官依命通知別表2のIの2のメニュー欄に掲げる内容を踏まえ、わかりやすく簡潔に記載すること。  
 3 目標ごとに事業費及び国費の合計を記載すること。  
 4 地域提案事業は、個別事業計画ごとに地域提案の欄に「○」を記載すること。  
 5 実施地域及び項目ごとの積算基礎(実施数量、事業費の内訳)を備考欄に記載すること。  
 6 「林業経営体の育成」の実施内容、事業実施主体、事業費、国費及び備考欄については、林業機械リース支援を活用する事業実施主体ごとに記載することとし、実施内容欄については導入予定機械名及び台数を記載すること。また、機械の再貸付けを行うものにあつては、備考欄に「再貸付」と記入すること。  
 \* 行については、適宜加除のこと。

2 計画主体ごとに定める指標(全体指標)

目標	事業種目 (メニュー)	全体指標	指標設定の考え方 (目標との関連性)	現状値			目標値			備考
				数値	単位	年度 (西暦)	数値	単位	年度 (西暦)	
安定供給体制の整備推進	高性能林業機械等の整備	素材生産量(目標値)	本格的な利用期を迎えた森林資源を活用し、今後増加が見込まれる木材需要に対応するため、木材の安定供給に係る取組のひとつとして、高性能林業機械等の整備を行い、素材生産量の増加を図る。	148	千m <sup>3</sup>	R4 (2022)	196	千m <sup>3</sup>	R9 (2027)	目標値 (196千m <sup>3</sup> )
		素材生産性(目標値)	本格的な利用期を迎えた森林資源を活用し、今後増加が見込まれる木材需要に対応するため、木材の安定供給に係る取組のひとつとして、高性能林業機械等の整備を行い、素材生産性の向上を図る。	5.1	m <sup>3</sup> /人・日	R4 (2022)	6.6	m <sup>3</sup> /人・日	R9 (2027)	目標値 (6.6m <sup>3</sup> /人・日)
木材利用及び木材産業体制等の整備推進										
自立的林業経営活動の推進	自立的経営活動推進									
山地防災情報の周知	山地防災情報伝達の総合的な推進									
森林資源の保護	森林資源保護の推進									
	森林環境保全の推進									
マーケティング力ある林業担い手の育成	人材の確保・育成・定着	森林施業プランナー数	森林所有者の森林を取りまとめ、施業提案により、施業の実施について合意形成を図る森林施業プランナーを育成し、適正な森林管理により森林整備や木材生産を進める。	42	人	R4 (2022)	45	人	R5 (2023)	
		素材生産量(目標値)	本格的な利用期を迎えた森林資源を活用し、今後の木材需要に対応するため、木材の安定供給に係る取組のひとつとして、林業機械のリース支援を行い、素材生産量の増加を図る。	148	千m <sup>3</sup>	R4 (2022)	163	千m <sup>3</sup>	R5 (2023)	増加率 10%
林業経営体の育成	林業経営体育成対策 (林業機械リース支援)	素材生産量(目標値)	本格的な利用期を迎えた森林資源を活用し、今後の木材需要に対応するため、木材の安定供給に係る取組のひとつとして、林業機械のリース支援を行い、素材生産量の増加を図る。	148	千m <sup>3</sup>	R4 (2022)	163	千m <sup>3</sup>	R5 (2023)	増加率 10%
		素材生産性(目標値)	本格的な利用期を迎えた森林資源を活用し、今後の木材需要に対応するため、木材の安定供給に係る取組のひとつとして、林業機械のリース支援を行い、素材生産性の向上を図る。	5.1	m <sup>3</sup> /人・日	R4 (2022)	5.4	m <sup>3</sup> /人・日	R5 (2023)	増加率 6%

(注)

1 目標単位での事業計画がある場合は、該当する全体指標について記載すること。

2 メニュー及び全体指標については、別表3に定める事項を記載すること。ただし、目標「マーケティング力ある林業担い手の育成」における全体指標の一部及び「森林資源の保護」における全体指標については、別表3を踏まえ、地域の実情に応じたものを設定すること。また、全体指標ごとに定める()書き内の増加量、増加率等については備考欄に記載のこと。

\* 行については、適宜加除のこと。